

教育委員会委員の任命に同意

教育委員会委員に、鎌田弥生さん（西清水）を任命することについて同意を求める町長提案があり、第1回定例会において議会はこれに同意しました。



鎌田 弥生 さん

副町長の選任に同意

副町長に、金田正樹さん（西清水）を選任することについて同意を求める町長提案があり、第1回定例会において議会はこれに同意しました。



金田 正樹 さん

人 事

人権擁護委員候補者の推薦は適任

人権擁護委員の候補者として、富樫勝治さん（若松）を推薦することについて意見を求める町長提案があり、第1回定例会において議会は適任としました。



富樫 勝治 さん

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

固定資産評価審査委員会委員に、玉澤律子さん（清美）を選任することについて同意を求める町長提案があり、第1回定例会において議会はこれに同意しました。



玉澤 律子 さん

委員会 レポート

委員会活動として、閉会中に行った所管事務調査の結果内容を、産業厚生常任委員会は第1回定例会において、報告しました。

産業厚生常任委員会 調査報告

地域包括ケアシステムの現状と課題について

高齢者のひとり暮らしや高齢者だけの世帯の増加、認知症の方も増加傾向にあることから、住民のニーズに合わせた地域包括ケアシステムの構築を目指し、清水町地域包括支援センターが設置されている。その事業等の現状と課題について、担当課から説明を受けて調査を実施した。

町内の平成28年1月末現在の介護認定者は676人で、そのうち認知症と診断されている方が333人、寝たきりとなっている方が41人である。10年後には被介護者の数がピークを迎える。「行政の取り組みだけでは難しいのではないか」との意見に、「現在はボランティア団体の会員も高齢化しており、高齢者が高齢者を見守る形になっているが、団体の活動を継続してほしい」との声もあり、社会福祉協議会とも連携をとりながら多くの方々が支え合う地域づくりを行い、そこに参加してもらえ、そのような体制づくりを行っていく」との話を聞くことができた。

今後の課題として、認知症の専門医療機関との連携、活動が十分な方への活動の場の設定が挙げられ、現在すでに実施されているいきいき教室や老人クラブ、高齢者学級などへの参加を促し、活動する回数を増やす取り組みに努力してほしいとの意見が出された。

要支援1・2の方々への支援は地域の力が必要であり、認識を新たに努力してほしいとの意見も出された。



要支援1・2の方々への支援は地域の力が必要であり、認識を新たに努力してほしいとの意見も出された。